

優しい心を 隠すもの

自分本位で、他人のことには無関心だったり
自分優先で、相手の立場で考えられなかったり
嫌がることを知りながら
軽い気持ちでやってしまったこと……。
ひとりひとりが本来持っている
優しさや思いやりを隠しているものは何だろう？

<http://www.jrc.or.jp/activity/youth/>

本教材のねらい

赤十字は、人間のいのちと健康、尊厳を守るため、世界192の国と地域に広がる赤十字社・赤新月社のネットワークを生かして活動する組織です。その人道的活動をするうえで、4つの人間の弱点「利己心」「無関心」「想像力の欠如」「認識不足」が障害になると言われ、これらを「人道の敵」と呼んでいます。今号では、子どもたちにとって身近な場面を設定し、誰かが助けを必要とする場面に直面したときに、「自分は関係ない」と無関心でいたり、「知らなかった」で済ませたりするのではなく、第三者として問題に「気づいた」ときに生徒が本来持つ優しさや思いやりを持って適切に、勇気を持って「行動する」きっかけを作ることをねらいとしています。キリトリセンより下を切り離し、コピーしてご活用いただけるよう構成されています。右の使い方を参考に、ご活用ください。



人間を救うのは、人間だ。Our world. Your move.

<キリトリセン>

優しい心を 隠すもの

想像してみよう
何気ない言葉や
見て見ぬふりによって起こる
その先のこと
自分のことだけ考えず
他人の気持ちで考えてみよう

こんなこと、 しちゃったことない？

シーン 01



例：自慢話が鼻につく友達の写真を、SNS上で拡散した

シーン 02



例：お腹を押さえてしゃがみこんだ子がいたが、声をかけるのをためらい、そのまま立ち去った

- Q 1 シーン 01 に潜む「人道の敵」は何？
- Q 2 あの時、なぜしてしまったのか？
- Q 3 拡散後、炎上はしなかったが、炎上していたらどう思いますか？
- Q 4 逆の立場だったらどう思いますか？

- Q 1 シーン 02 に潜む「人道の敵」は何？
- Q 2 あの時、なぜためらったのか？
- Q 3 もし「助けて」と聞こえたら声をかけましたか？
- Q 4 逆の立場だったらどう思いますか？

本教材の使い方 本教材の使用例をご紹介します。場面に合わせて、自由に活用してください。

●はじめに、全体で人道の4つの敵を確認した後、それぞれの問いを考えましょう

「こんなこと、しちゃったことない？」

使い方

「いけない」と分かっているが軽い気持ちでやってしまったこと、「私がやらなくても他の誰かがやってくれるだろう」と見過ごしてしまったことを、ふたつの「こんなこと、しちゃったことない？」というシーンにしています。それぞれのシーンのQ1～Q4の問いについて考え「優しい心を隠すもの」を見つけていきます。

「こんなこと、しちゃったことない？ シーン01,02」

- Q1: それぞれのシーンに潜む「人道の敵」について考えます。
- Q2～Q4では、まず一人ひとりで考え、そのうえでプレーンストレーミング形式で自由に意見を出し合い、書き出しましょう。
- Q2: やってしまったことの動機や言い訳を考えます。
- Q3: 一歩踏み込んで場面を想像し考えます。
- Q4: 逆の立場で考えることにより、軽い気持ちの行為によって引き起こることが明らかになってきます。
- 書き出すことで、動機や顛末を客観的な視線で眺めることができます。
- どうすべきだったのか、なぜできなかったのか、「4つの人道の敵」を参考に問題点を明らかにします。
- 今後、同様の事例に遭遇した場合、自分はどのような行動をするべきなのかを生徒に問います。類似のケースを紹介し、その解決方法を討論することで、様々な考え方の理解を深め、行動する勇気や、深く考える機会へと促します。

関連資料:「赤十字からのおくりもの」P.8～10



「あなたなら、何て言う？」

使い方

学校生活で起こりやすい攻撃的な会話、非主張的な会話を、相手も自分も尊重した表現に変えるワークをおして、望ましい自己表現についての気づきを促し、豊かな人間関係の構築を目指します。2人以上のグループで考える時間をつくって話し合いながら取り組むと、相手の気持ちや受け止め方に違いがあることを、楽しみながら自然に理解することができます。

「あなたなら、何て言う？ シーン03,04」

- Q1: それぞれのシーンに潜む「人道の敵」について考えます。
- Q2: あなただったら、何と答えますか。
- Q3: 「表現のヒント①～③」を参考に、2名以上のグループで解いてみます。いくつかのグループによる発表を行い、全体で共有しても良いでしょう。
- 先生ご自身の体験談などを交えてシーンを出題し、様々な表現方法を楽しむことができれば、とても有意義な気づきの機会になるでしょう。以下参考シーン。
・「一緒に部活に入るよ」と誘われたが、自分が入りたくない部活じゃなかった。
・いつも借りっぱなしにする友だちが「漫画貸して」と言って来た。
・「これ絶対おすすめ!!」と好きな漫画やバンドをゴリ押しする。

キーワード:「アサーション」(より良い人間関係を築くためのコミュニケーション能力のひとつ)
参考:東京都教育委員会「いじめ総合対策【第2次】下巻 実践プログラム編」(平成29年3月)

青少年赤十字機関紙 第540号 アンケートご協力をお願い (下記アンケートご記入のうえ、Faxでお送りください)

ご回答送付先 FAX:03-3432-5507 または E-mail: rc-junior@jrc.or.jp

Q1:今号の貴校におけるご活用状況 活用した 活用していない

どのように活用しましたか? /なぜ活用されませんでしたか?

Q2:今号の最も良かった点と最も改善を要する点

良い点:
改善点:

Q3:その他のご意見、または今後希望するテーマ

ご勤務先について

幼稚園・保育所 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校 その他()

都・道・府・県

ご協力ありがとうございました

青少年赤十字機関紙(中・高合併号)540号(令和2年4月1日)
発行:日本赤十字社 事業局 パートナーシップ推進部 ボランティア活動推進室 青少年・ボランティア課
東京都港区芝大門1-1-3 TEL 03-3437-7083 <http://www.jrc.or.jp/>



<http://www.jrc.or.jp/activity/youth/>

「青少年赤十字について」

人道の 4つの 敵

優しい心を隠すものを探す鍵は、「人道の4つの敵」にあり!

利己心

自分以外は見えず
心の視野が狭いこと

無関心

自分以外に関心がなく
周囲の変化にも
気づかないこと

想像力の欠如

他人の苦しみを
その人の身になって
考えられないこと

認識不足

うわべだけで判断し
それが噂か事実か
疑問を持たないこと

あなたなら、 何て言う？

相手も自分も尊重し、
思っていることを伝えられる会話を考えてみよう。

シーン 03

遊ぶ予定を直前でキャンセルされた。



- Q 1 シーン 03 のセリフに潜む「人道の敵」は何？
- Q 2 あなたなら何て言う？
- Q 3 相手も自分も尊重し思っていることを伝えられる表現をしてみよう

シーン 04

遊ぶ約束をした友だちから、映画を観ようという提案があった。自分は観たくない映画だった。



- Q 1 シーン 04 のセリフに潜む「人道の敵」は何？
- Q 2 あなたなら何て言う？
- Q 3 相手も自分も尊重し思っていることを伝えられる表現をしてみよう

相手も自分も尊重し思っていることを伝えられる表現のヒント
①②③の順に表現します

- ① ありのままの **事実** を述べる
- ② 自分の **意思** (考え・気持ち) を伝える
- ③ 一緒に **解決** するための **提案** をする



「赤十字からのおくりもの」

